

外来診療予定表

● 受付時間〈8:00～11:00〉まで（予約されている方は除く）

平成31年2月1日付

科名	担当	月	火	水	木	金
整形外科	新患	隈	宮崎	休診 (手術日)	隈	隈
	再来	隈	宮崎・隈		隈	隈
泌尿器科	新患・再来	平田	平田	平田	平田	休診 (手術日)
		菅	渡辺	菅	渡辺	
心臓外科	新患・再来 (予約制)	岩田	休診 (手術日)	岩田	岩田	休診
耳鼻科	新患・再来	門脇	門脇	門脇	休診 (手術日)	門脇
	アレルギー			(14:30)		
脳外科	新患・再来 (予約制)	森重	休診	休診	肥川 (第1) 久保 (第2) 森重 (第3・4・5)	休診
				大分大学		
皮膚科	新患・再来 (予約制)					
形成外科	新患・再来 (予約制)		大分大学			
放射線科	再来					松本

科名	担当	月	火	水	木	金
内科	循環器	田原	駄目	田原	駄目	田原
		衛藤	釘崎 (隔週)			瀬藤 (隔週)
	消化器	橋永 (第2・4)	橋永	和田	橋永	橋永
		和田 (第1・3・5)			和田	
	血液	卵野	卵野	佐々木 (人大)	卵野	佐々木 (人大)
内分泌					白石	
呼吸器					橋本	
腎臓	福田	鈴木 (第1)				工藤
肝臓外来			寺尾 (14:00)			
血液外来					柳井 (13:30)	
外科	新患・再来	佐々木 (淳)	武内	休診	武内	佐々木 (淳)
		北川		河村	北川	
総合診療	新患・再来	秦	秦	秦	秦	秦

※医師の都合により変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。



インフルエンザ流行中

全国的にインフルエンザが流行しています。特に佐伯では多くの方が罹患しています。風邪症状のある方、小学生以下(12歳以下)のお子様の面会は原則禁止をしています。病院への入り口も1か所に制限しています。ご不便をおかけ致しますが、感染予防にご協力をお願いいたします。

感染委員会



新築整備工事進捗状況

1月20日現在、1階のコンクリート打設、配筋、型枠工事中です。

1月7日からタワークレーンが稼働し始め、作業員も増員しているため、工事のピッチも上がっています。

地上における工事が進むにつれ、進捗状況を実感できるようにしますので楽しみに！

第6回 なんかい！南海健康まつり

第6回なんかい！南海健康まつりを11月10日に開催させていただきました。医療や健康への意識の高い参加者が多く190名ものご参加をいただき、誠にありがとうございました。

今回「健康寿命をのぼそう！」をテーマとし健康まつりを企画いたしました。透析センター長兼泌尿器科部長平田裕二先生による「生活習慣を見直そう！今の生活であなたの腎臓は守れますか？」の健康講座では、たくさんの方が先生の話に耳を傾けて「うん、うん」「へえ～、ほおー」といった状況が見受けられ、講演終了後はたくさんの拍手をいただきました。また19ありましたどのブースも立ち寄って頂きました。ブースによっては待ち時間を要したところもございましたことをお詫び申し上げます。健康寿命をいかにのぼすか、また精神的ストレスにならない運

健康講座
10:00～10:30
「生活習慣を見直そう！
今の生活であなたの腎臓
守れますか？」
当院泌尿器科部長
透析センター長
平田 裕二医師

スタッフは
南海
管轄しています

第6回なんかい！南海健康まつり
～健康寿命をのぼそう！～
ご来場いただき
ありがとうございます

正面玄関

会場・協賛は必ずご確認ください。その他は自由にお入りください。

動や食事をいかに継続するか、医療側の一方的な情報提供ではなく参加者の皆様と一緒に考え、納得して継続していただける場になればと考えております。今回で6回目となりますが年々参加者が増えております。これも南海に対する期待と考え、今後も医療・健康について最善をつくし、提供していきたいと存じます。
糖尿病チーム(薬剤科谷口公章)



JCHO
(ジェイコー)

南海医療センター

TEL 0972-22-0547(代表)
https://nankai.jcho.go.jp/

第4回 JCHO地域医療総合医学会に参加して

医事課 藤原 陽子

2018年11月16日より東京で開催された第4回JCHO地域医療総合医学会に参加発表させていただきました。発表内容は「当院での統一診断書の取組み」についてであり、保険会社が医療機関に求める生命保険診断書様式の統一化を行った取組みや苦労したことなどを発表しました。今回、初めてのJCHO学会参加が発表ということで緊張しましたが、院内での事前発表会や多くの方からの助言をいただき無事に発表を終えることができました。

統一診断書は2016年4月から運用開始し医師等から高評価をいただいています。

本学会で印象深かったのは女優の壇ふみさんの特別講演でした。

ご自身が在宅で母の介護（看取りまで）を経験した中で、介護する家族にとって、どんな些細なことでも負担を軽減できる情報の提供が必要だと感じさせられた講演でした。



今後は医療従事者（医師事務）として、業務に活かせるよう取り組んでいきたいと思っております。

また普段聞く機会が少ない他施設、他部門の取組みを聴講でき、交流会など他院の方々との交流も深めることができました、とても有意義な2日間でした。

今回、貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



リハビリテーション科

当院リハビリテーション科は、安全な早期離床（寝たままの状態の改善）と日常生活動作の回復を目標にリハビリテーションを行っています。特に廃用症候群（生活不活発病）の予防と改善に力を入れています。

廃用症候群とは、過度に安静にすることや、活動性が低下したことによる身体に生じた様々な状態をさします。病気になれば、安静にして、寝ていることがごく自然な行動ですが、このことが続くと、廃用症候群を引き起こしてしまいます。特に高齢者では、知らないうちに進行し、気がついた時には、「起きられない」「歩くことができない」などの状態が少なくありません。たとえば絶対安静の状態では、1週間で10～15%の筋力低下が起こると言われています。他にも、誤嚥（食べるときにむせてしまう）や認知機能（記憶、見当識等）の低下などの症状も出現します。このような症状が、さらに活動性を低下させて悪循環をきたし、最悪の状態では寝たきりになってしまうことがあります。そのため、当院では医師・看護師と連携し、入院後できるだけ早期にリハビリテーションを開始するように努めています。

現在のスタッフは、理学療法士11名、作業療法士5名、言語聴覚士2名、療養介助員2名の計20名で業務を行っています。また、併設の老人保健施設にも理学療法士6名、作業療法士1名を配置して介護保険下でのリハビリテーションを提供しています。今後も、医師、看護師、ソーシャルワーカー、その他のスタッフと協力し、リハビリテーションを充実させ、患者様ならびにご家族様と共にリハビリテーションを進めていきたいと思っております。



作業療法士



老人保健施設スタッフ



言語聴覚士



理学療法士



療養介助員

感染対策研修 <環境清拭セミナー>

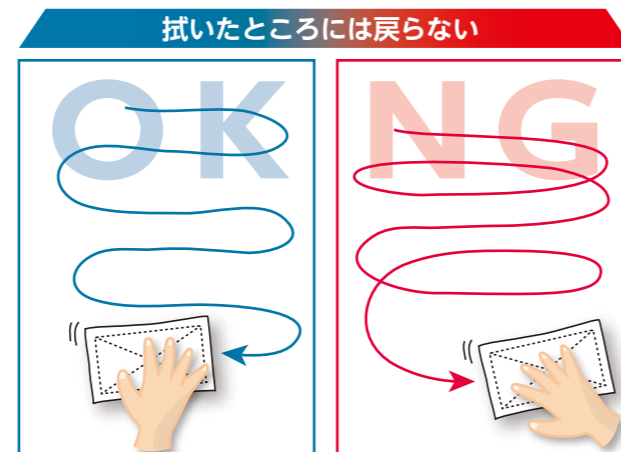
感染委員会

平成30年11月29日(木) 講師 (株)モレーンコーポレーション 青木 淳 氏

毎日行っている拭き掃除。その拭き方は効果的に行えていますか？今回基本となる4つのポイントについて学習しました。目に見える汚れをゴシゴシとふき取った後、新しいシートで4つのポイントに注意しながら清拭します。シートの浸み込んでいる薬液を拭き付けるように清拭しその後自然に乾燥するのを待ちます。最後は衛生的な手洗いを忘れずに行いましょう。

4つのポイント

- 1 清潔面から不潔面に向かって拭く
- 2 上から下に向かって拭く
- 3 S字を描くように拭く
- 4 拭いたところに戻らない



もみじ祭

平成30年11月24日(土) デイルームにて、もみじ祭が行われました。慰問では、フラ オ マカナ ナレオ アロハによるフラダンス、花柳由扇会による日本舞踊、アナヒタ・ベリーダンス・トゥループによるベリーダンスとたくさんの方々の協力により華やかで楽しいひとときを過ごす事が出来ました。職員によるダンス「ヤングマン」では、YMCAの掛け声と共に会場が一つになり、多くの皆様の笑顔を見ることが出来ました。

もみじ祭終了後デイルームにて、家族座談会を行いました。内容としては、看護師長の久保田より「南海老健での看護について」との題目で、老健で行われる看護や看護師の役割等についてお伝えさせていただき、その後、各グループごとに看護師・介護士・リハビリ職員が入り、座談会形式にて意見交換を行ないました。どのグループも、活発な意見交換ができ、大変貴重な会となりました。ご協力いただきましたご家族の皆様、本当にありがとうございました。

